

Handsome

発行人 鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 阿部 信行 編集責任者 足立 聡 印刷所 東京印刷(株)

恒例

前期 委員会別対抗出席ランキング

前半を終えて

前半の例会・委員会総合の出席率のトップは圧倒的な強さで総務委員会が征した。総務委員会は、OB交流会・会員親睦・委員会間親睦等の企画・運営はもとより、今年は野球部の創立を手掛けるなど組織の核として大忙しの委員会ではあるが、市位委員長以下よくまとまりをみせている。**2位**には広報委員会。**3位**につける政治行政委員会は委員会活動の中で出席率向上問題を話し合うなど倉敷委員長の出席率向上への念は強く、後半の出席率は大いに期待できる。以上、上位3委員会の出席率は70%を越える高成績でした。

前半**4位**で折り返した長谷川委員長ひきいる地域ビジョン委員会は、前期で経済・行政・市民レベルでの合併問題に取り組みアンケートの収集など行動的な活動をし、後半への展開が楽しみである。**5位**の情報メディア委員会は、渡部委員長の勤勉な人柄が十分に発揮された委員会となっている。情報メディアの各専門分野から講師を招き、実践的な勉強会を重ね、10月例会では我々会員にも最新の「マルチメディアの動向」に接する機会を与えてくれた。4・5位の出席率は60%台、後半に期待をしたい。

茶会・ドイツ文化・5分間スピーチとバラエティーに富んだ委員会活動をしている経営投資委員会は**6位**。委員会の中で一番人数の少ない経済委員会は**7位**。人数が一番少ないということは、1人出席者を増やせば出席率は一番上がることになる、この有利な材料?を活かし後半頑張りたい。そして**8位**は、子供の意識・抱える問題・人権を学習し、後半は「いじめ問題」に取り組む社会文化委員会でしたが、社会文化委員会は10月に松茸を食べてから何故か10、11、12月と順調に出席率を伸ばしている。この「松茸効果」?を後半にもつなげ、さらに加速していくことでしょう。

前半全体の出席率は、例会が60.1%、委員会が71.5%、トータルで65.8%と、わずかではあるが少なくとも平成に入ってから最高の数値を残した。これも「例会の時刻の繰下げ」「実務的委員会の設置」など会員が少しでも出席しやすい環境づくりに力をそそがれた阿部会長の手法の成果と考えられる。

後半を迎えて

前半を終えて言える事は、実務的作業のある総務委員会と広報委員会を除く他の委員会は、担当例会のある月の出席率は極端に高くなるという事である。つまり、後半に担当例会をひかえる委員会は、例会を担当する月の出席率は17.2%アップ(前半の実績にて算出)する事となり、これを半年の出席率でみると3.5%アップ、半年分で出席率が3.5%アップすれば、出席ランキングは3ランク程度動くことになる。こういったデータを元に、年間のランキングを予測すると、出席率70%代前半で首位を争う総務委員会・広報委員会・政治行政委員会・地域ビジョン委員会のAグループと、出席率60%代前半で5位を争う経済委員会・情報メディア委員会・社会文化委員会・経営投資委員会のBグループの2つのグループにはっきりと分れる事となり、グループ内での激戦が予想される。

委員会・例会は、出席率を争う場ではありませんが、後半も内容のある、そして興味のもてる例会・委員会づくりをしていただき、各会の出席者を増やして下さい。

(b y畑中)

順位	委員会名	委員会	例会	総合
1	総務	79.8%	70.2%	75%
2	広報	72.3%	72.3%	72.3%
3	政治行政	76.9%	66.7%	71.8%
4	地域ビジョン	65.7%	69.4%	67.5%
5	情報メディア	79.8%	44.7%	62.2%
6	経営投資	65.7%	53.7%	59.7%
7	経済	66.7%	51.0%	58.8%
8	社会文化	64%	51.4%	57.7%
	全体	71.5%	60.1%	65.8%

「ガンバレ神戸！」

西部青年中央会を代表して、阿部会長と市位委員長が1月17日、新日本海新聞社、西部本社を訪れ、阪神大震災の義援金として40万円を寄託された。

この義援金は昨年の忘年例会におけるチャリティーオークションの収益金であり、阪神大震災からちょうど一年目にあたるこの日、「1日も早い復興を」の想いを託して、佐伯建二営業事業局長に手渡された。

県下では、この一年間に3億8500万円余りの義援金が集まり、日本赤十字社を通じて、復興の一助に充当されている事、また日本海新聞社においても、震災以降、金額の大小に拘らず、大勢の方より義援金の申し出があり、社員の方々が夜遅くまで、集計と記名に精を出された事等、興味

義援金寄託する！

深く伺った。

最近、阪神大震災の現状を扱ったTVニュース、記事を見かける機会が多くなり、天災の恐しさを再認識するけれど、時の経過と共に、風化することの無いよう、肝に命じたい。

「ガンバレ！神戸」

(by 上野)



厄落しの会

去る1月21日(日)、厄落しのメンバー17名が、定刻午前11時に勝田神社に集結した。当時天候もよく、お宮参りの人達も沢山おられたが、社務所の中に入る我々が、圧倒



したようで、申し訳なくも思えた。本厄・御礼参りのメンバーが前列、その他が後列に座り、神主様の

お払いをうけ、本厄幹事の安部氏と御礼参りの清水氏が、たまぐしをお供えし、無事厄を落とすことが出来た。その後、皆生菊乃家に場所を移し、勝田神社で頂いた御神酒で乾杯し、親睦を深めた。

が、中にはコンパと親睦を深めすぎ、果たして厄年を乗り切れるだろうかというメンバーも若干名がいた。昨年が大変な年であったせいか、前厄が会に10名おられるが、7名が出席された。久しぶりにお払をうけ、心引き締まる一日でありました。

(by 樋口)



突撃同行レポート



「ヤッホー！」
ウィンタースポーツの好きな人達の冬到来。

今回はこの中でも最近盛り上って来ている【スノーボード】に注目して見ました。そこで今回は、経営投資委員会の足立耕

太郎「ワインセラー葡萄屋」さんと総務委員会の清水鉦一「新日本観光センター米子営業所、営業課長」さんの、お二人に御願いました。新年早々ということもあってなかなかスケジュールの調整がつかず今回はやっとの思いで榊水原のナイターということに成りました。ここには、スノーボード専用の滑走コースがあるということでした。

時は、1月23日(火)PM4:00現地待ち合せ。~なんと3人とも30分の遅刻、ゴメン、ゴメン、ゴメン、そして着替えをしていざゲレンデに!!!

ゲレンデには、火曜日ということもあってか?人がほとんどいない。1~2人が滑っているだけ。足立氏いわく「今日は天気予報じゃ荒れるっていつたけど天気も良いし昨日からの雪でゼッコのコンディションですネ~」「正月からこっち久しぶりですネ~こんなの!!!」と清水氏、というところでリフト券を買い、いざ初滑り~(今日の夜)リ

「スノーボード」

フトの上に到着、しかしスノーボードはスキーとはちがいがすぐには滑れません、両足をボードに固定しなければいけないのです、ですからリフトをおりた所に多くの人が、すわっています。(ほとんど10代~20代の人ばかり)足を固定しおわると、さあ~滑るぞ~さすがに二人共「うまい」テレビを見てる様に「シャー、シャー」とシュプールを描いて下の方へ行ってしまった私もいささかスキーの心得があるのでと思いきや?「ア~~!!」ドスン。エ~パタン。な...なんとか下の方まで着いた時には、雪ダルマ状態でした。

話しをお聞きしました所、足立さんは3年、清水さんは5年のキャリアだそうです。これで、ジャンプをしたり、ターンをしたり見せて下さいました。又ボードのおもしろさは、スキーとはまったくちがったスピード感!又「早い人は5~6回でだいたい滑れる様になるよ」と言われました。なかなか滑れないな~ア!!何度か滑っている内に雪も多く降って来る様になったので早々に切り上げ解散。私の一言「スノーボードは急に止まれない」よっとおぶしかないので、とてもおもしろく、とてもこわかった。でもやみつきになりそ~!!またさそって下さいね。

(by 後藤)



1 月 度 委 員 会 報 告

政治・行政委員会

平成8年1月24日(水) 於:米子食品会館
出席者/16名
講 師/米子市企画課長 松本文昭氏
内 容/米子市企画部企画課、松本文昭課長様を迎えて「拠点都市」について御話をいただきました。
①地元拠点都市地域のあらまし ②国土政策上の位置付け ③地元拠点都市地域の重点整備課題 ④地方拠点都市地域の整備方針 ⑤拠点地区の概要 ⑥公共施設の整備等々について基本計画報告をいただきました。特に地域の将来像「環日本海交流のメインステージ、中海交流都市圏の創造」(人と人、人の自然、人と文化のふれあうなかのうみ)をテーマに発展志向また重点整備方針について出題を交えながら有意義ある会になりました。引きつづき懇親会に移り、某氏会員が1週間に6日間経済奉仕されているウワサ……ミニクラブでレースクイーンを(1/29日に東京へ帰るべ〜!!)囲んで(人は人、飲めば俺が大将、ふれあう朝日町)楽しい夜になりました。追伸…ミニクラブの中についての問い合わせは我が委員会まで!!

社会・文化委員会

平成8年1月12日(金) 於:米子食品会館
出席者/9名
内 容/①阿部会長挨拶
②森尾副会長挨拶
③委員長挨拶
④役員会報告(委員長)
⑤1月担当例会打合せ
○担当、役割りの打合せ
○タイムスケジュール、講演内容の打合せ

地域ビジョン委員会

平成8年1月11日(木) 於:米子食品会館
出席者/11名
内 容/ 行政の財政面から見た合併のメリット
広域合併によって地方財政は豊かになるのかならないのかと言う事を調査、討論した。結論的には、特に有利になると言う点はない。言う事になった。
2月例会の打ち合わせと、その時使用するアンケートの集計割り振りを決めた。

経済委員会

平成8年1月25日(木) 於:馬亭 境港市上道町3147
出席者/10名
内 容/担当例会打合わせ
1年度の委員会は広報委員会との合同委員会(新年会)ですすでに開催済ですが、5月度の担当例会の打合せをする必要になったために、1月25日、臨時委員会を開催する事になりましたので臨時ではありますが委員会の扱いして頂く様御検討をお願い致します。

経営投資委員会

平成8年1月26日(金) 於:米子食品会館
出席者/10名
講 師/株さんれいフーズ 海外事業部係長 角田哲也氏
演 題/「我社の海外戦略」
○役員会報告

講演内容要旨

○さんれいフーズの海外取引

- 切っ掛けは紅ズワイガニを韓国から輸入したこと。技術的に難があり、技術指導も兼ねて現地事業家と工場建設。現在中国(大建)においてもカニの加工を行っている。
- 習慣の違う現地の人に日本向けの製品を作らせるのは大変であった。意識を変えるのに苦労をした。
- 日本の税務署は最近、海外投資に対する課税を強化してきている。
- 境港も国際化するのであれば通関手続等の知識をもった人を配置したり、通関業者を育成しなければ他の港には勝てない。

↓
ハードよりソフトの整備が重要

情報メディア委員会

平成8年1月22日(月) 於:米子食品会館 研修室
出席者/11名
講 師/はせがわ事務機器店 長谷川一成氏
演 題/「パソコンを身近に使用しよう」
表計算やワープロ等の代表的ソフトを利用し、パソコンを身近に感じながら、近未来のオフィス環境について講演していただいた。
最近OS、ウインドウズ95と対応ソフトのオフィス95を使って、表計算、ワープロ、データベース等の各ソフトをシームレスに活用した事例を紹介してもらい、その仕組みや可能性について説明を受けた。
ウインドウズ95が標準搭載しているネットワーク機能についての説明、ネットワークとは何か、また何をもちたらすのか、オフィス環境や生活環境といった観点から理解を深め、新たなビジネスチャンスの創造に役立つ講演をぞっくばらんにしていただいた。

広報委員会

平成8年1月9日(火) 於:海潮園
出席者/14名
内 容/経済委員会との合同新年会
○18:30~19:00 委員会 2月ハンサム打合せ
19:00~21:00 合同新年会
新年を迎え、阿部会長より「上半期も終り、残すところあと半年。年も改め、心も改めガンバっていこう」とのあいさつに始まり、コンパニオンさんを交えて、95年を吹き飛ばすいきおいで皆皆おおいに盛り上がった。
正月の疲労(つかれ)を吹き飛ばす人有り、追い打ちとなった人有りでした。

総務委員会

平成8年1月18日(木) 於:境港 千鳥苑
出席者/15名
内 容/1. 綱領唱和
2. 委員長挨拶
3. 役員会報告
4. 議事
①12月例会の反省
②野球部・ゴルフ部設立について
設立総会 1月26日 於:大連
③新入会員承認の件
④4月リレーション例会の打合せ
※委員会終了後、同会場にてカニ鍋を囲んで新年会。その後境港の街へ繰り出して二次会、大いに盛り上がる。

野球部、ゴルフ同好会総会開催される。

去る、1月26日(金曜日)大連において、かねてより計画されていた西部青年中央会野球部とゴルフ同好会の設立発会式が行われた。当日は阿部会長、松本副会長をはじめ30名余りの会員が出席して参加者の確認と役員人選並びに会則、規約の取り決めがされ年間活動計画が報告された。
詳細の報告等は参加を表明されておられる方に後日お知らせ申し上げます。尚、参加希望者でまだ入会申し込みをされていない方は各事務局までお申し出下さい。
西部青年中央会野球部事務局 徳中 志伸 (総務委員会)
西部青年中央会ゴルフ同好会事務局 景川 恭次 (経済委員会)
ゴルフ同好会の会員募集中! お問い合わせは景川まで (b y 夏山)



1月例会報告



今年の幕開けの1月例会は、1月16日(火)米子国際ホテルに於いて社会文化委員会の担当によりオープン例会の形で行われました。講演に先立ち、阪神大震災から一年を迎え、全員で黙とうをして犠牲者の冥福を祈りました。

今回は米子市のご出身で現在鳥取県弁護士会長の安田寿朗氏を講師にお招きし、

「子供の人権について」というテーマで講演を頂きました。このところ新聞、テレビなどで報道されるいじめによる自殺のニュースの何と多いことでしょうか。会員に対する事前アンケートによれば、会員の子供がいじめにあったことがあるのは約4分の1、また、よその子供がいじめにあっているのを聞いたことがあるのは半数以上となっています。このことからすればいじめの問題の底辺は広く、その結果自殺が絶えないということになるのでしょうか。いじめられっ子は誰かに相談に乗って欲しいと思っているそうです。しかしながら子供達が先生や親を信頼していないところに問題があるようです。誇りの高い子ほど自分で解決したいと思い、効果のない努力をするようです。親は子に3つの

ことを期待します。1つ目は個性的に生きてほしいこと。2つ目は幸せに生きてほしいこと。そして3つ目は勝者になることを、サバイバルに生き残ることを…。この3つ目に親と子を隔てる壁ができています。昔に比べ社会は複雑になり、学校の授業も難しくなっているこの時代、子供達に加わるストレスはかなり大きなものかも知れません。先生や親が子供の弱さ、悲鳴を受け止める態勢になっていないことがいじめっ子、いじめられっ子を作るもとになっているようです。もっと大人が子供の目の高さで見たり考えたりすることが必要だということです。

いじめの発見は次のようなポイントのようです。

- ふざける ●忘れ物が多い ●成績が下がる ●体に傷ができる ●学校にいかない ●友達が変わる ●兄弟いじめ、ペットいじめをする ●交通事故を起こす etc

自分の子やまわりの子がこういう状態になっていないかをまず確認してみましょう。

講師先生は色々な社会の荒波を乗り越えてきた父親が子供達に知恵を教えることが人間だということを言われました。今まで母親にまかせていたPTA活動にももっと積極的にかかわってみませんか。

深刻な問題だけに笑い声はない講演でしたが、会員の皆様も年頃の子供達をもつ方が多いせいか真剣なまなざしで耳を傾ける姿が目立つ1月例会でした。(b y 高井)

聞いてごしない Part 9

「運動会の賞品」

昨年の春、とある運動会での賞品で、観賞魚用の水槽セットをいただいた。子供たち大喜び。きれいな熱帯魚が、泳いでる姿を、想像しているのであろう。家に着くやいなや、包装をはぎ取る。ポンプや砂や濾過器など、どんどん出てくる、うれしそうな楽しそうな顔である。本当に良かった皆さんありがとうと、心から感謝。が…そこで動きが止まってしまった。中身がないのだ。大変だ、今まで金魚は飼ったことはあるが、熱帯魚の知識などまったくない。頭パニック。ガキどもの視線が私に注がれているのにきづく。少し寂しそうな目が変わってきている、さらに頭パニック。すでに午後6時を過ぎ、思いついたのは某しんまちのお店。いるいる、たくさん、綺麗なのが泳いでいる。何回かこの店には行った事はある、ただ眺めて綺麗だと思うだけだったが、今日は少し違う、真剣である。熱帯魚を求めるといふ目的があるのだ。店主に相談、いろんなアドバイスをくれるが、なんせ経験がないので半分も理解できない。子供たちがこれを飼いたいと、指さす。誠に美しい、値段もそんなに高くない、よし決めた「これを三匹下さい」とアクションを起こすと、ガキの目が輝きを取り戻した。が…「それは初心者には無理ですよ」と冷たい返事、なぜ、なぜ、「これは海水魚ですよ、お客さん」。またまた目が曇りはじめた。これじゃダメだと父親奮起「分かりました、お勧めを下さい」。いろいろ用意してくれる、ヒーター・サーモスタット・水温計・草・肥料・薬・餌などなど、袋に入った魚6匹(メダカの青いの4匹と白いの2匹)である。帰宅の車内で袋をのぞき込む目が楽しそうだ、しめた、ついに熱帯魚を手に入れたぞ。6匹のために一万数千円の投資。子供たちが寝入ったあと、一人で水槽を眺め、店主のアドバイスを思い出す。それから数ヶ月たった今、水槽が三つに増えた。ピラニアをはじめ、安価で買える淡水魚はほとんど入れている、産卵シーンも見ることが出来た。次は海だ。「お父さん、最近、電気代が増えてるんだけど、なんでか分からない？」(刈り上げボタンダウン)

日時 2月15日(木) 受付 18:30~
 2月場所 平安閣
 2月例会担当 地域ビジョン
 2月例会講師 秦野OB、長谷川泰治氏、
 2月例会案内 コーディネーター：長谷川委員長
 2月例会演題 地域の未来を語る

※出席の有無を2月11日までに返信ハガキにてご回示下さい。

2月役員会報告

2月定例役員会が2月1日(木)、米子食品会館に於いて開催された。当日の主な議題は、次の通り。

- (1) 2、3月例会開催の件
- (2) 親睦事業開催の件
- (3) その他

※尚、詳細については各委員長までご照会下さい。

連絡事項

〈勤務先変更〉
 氏名：中ノ森 寿昭
 会社名：ごうぎんキャピタル株式会社
 所在地：鳥根県松江市八軒屋町1番地
 ごうぎん別館内
 電話：0852-28-7170
 FAX：0852-28-7177

おくやみ

このたび12期卒業 井田良満氏(境港魚市場株常務取締役)が1月23日に死去されました。(享年54才)

謹んでご冥福をお祈り致します。

編集後記

「バレンタインなつかしいわね。」と化粧を落とした家内がストーブの前で髪を乾かす。どこのご家庭にもありそうな光景ですが、我輩は、「もう一度あのほのかな甘い想いに浸ってみたいものだ。」と思う今日この頃です。